

臨床所見に基づくベーチェット病のクラスター分類

2015年4月1日から2022年6月30日までにベーチェット病で受診した患者さん

研究協力をお願い

当科では「臨床所見に基づくベーチェット病のクラスター分類」という研究を行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、2015年4月1日から2020年6月30日までに日本医科大学付属病院リウマチ膠原病内科にて、ベーチェット病で受診した患者さんの臨床症状の経過を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：臨床所見に基づくベーチェット病のクラスター分類

研究期間：2017年8月25日（倫理委員会承認日）～2022年6月30日まで

当院における研究責任者：日本医科大学付属病院 リウマチ膠原病内科 岳野 光洋

(2) 研究の意義、目的について

ベーチェット病には多彩な症状が出現し、患者さんごとに臨床像が異なります。これまで多数例の検討に基づき、本研究ではベーチェット病患者をいくつかの臨床亜群に分類することを試みます。亜群分類が確立すれば、将来的には亜群ごとに対応する個別化医療（プレジジョンメディスン）の確立につながるものと期待されます

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2015年4月1日から2022年6月30日まで日本医科大学付属病院リウマチ膠原病内科にベーチェット病で受診した患者さんについて、以下の情報を収集、使用します。

試料：なし

情報：年齢、性別、発症年齢、罹病期間、既往歴・合併症、家族歴、嗜好歴、ベーチェット病の主症状、副症状の出現時期、臨床検査所見、画像所見、治療内容等

参加共同研究施設（日本医大付属病院、日本医大武蔵小杉病院、横浜市大）の患者データには個人識別符号は含まれない匿名化されたものである。すべてのデータは電子化し、電子配信またはセキュリティ USB を用いて、参加施設間で任意に交換し、共用する。これらの情報はネットに接続しない PC およびバックアップ用の USB メディアに保管し、施錠された棚に保管する。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：日本医科大学付属病院 リウマチ膠原病内科

研究全体の責任者：日本医科大学付属病院 リウマチ膠原病内科 岳野 光洋

その他の共同研究機関：日本医科大学武蔵小杉病院リウマチ膠原病内科、横浜市立大学血液・膠原病・感染症内科

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌、厚生労働省科学研究費報告書、文部科学省科学研究費報告書などで公表します。

(7) 当院（大学の場合は本学）における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院および武蔵小杉病院の患者様

日本医科大学付属病院 リウマチ膠原病内科 岳野 光洋

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6553

メールアドレス：m-takeno@nms.ac.jp

横浜市立大学附属病院に通院中の患者様

横浜市立大学大学院医学研究科 幹細胞免疫制御内科 桐野洋平

〒237-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

電話番号：045-787-2800（代表） 内線：2630

メールアドレス：kirino@yokohama-cu.ac.jp